

令和7年度
(2025年度)



食育三行詩 入賞作品カレンダー



滋賀県では、「食で育む 元気でこころ豊かにくらす滋賀」をめざして食育を推進しています。子どもから大人まで生涯を通じた食育を進めるため、「**食事(ごはん)の時間**」の思い出やエピソードなどを表現した作品を募集しました。

令和6年7月19日(食育の日)から9月30日にかけて、小学校1から3年生の部には93作品、小学校4から6年生の部には269作品、中・高校生の部には1,729作品、一般の部には103作品、合計 2,194作品の応募をいただきました。応募いただいた皆様方に心より御礼申し上げます。

三行詩の題字は滋賀県立堅田高等学校書道部、滋賀県立東大津高等学校書道部の皆さんにご協力いただきました。

高山 慶太(堅田1年)	玉垣 千都(堅田1年)	他谷龍之輔(堅田 1年)
植野 蒼大(東大津1年)	奥村 理子(東大津1年)	田中 綺乃(東大津1年)
辻 来望(東大津1年)	宮井 夏音(東大津1年)	炭本 瑛香(東大津2年)
奈尾柚実子(東大津2年)	林 千裕(東大津2年)	山口 陽子(東大津2年)
山本 綾花(東大津2年)		

学年は令和6年度のものです

滋賀県

みんなで楽しく
滋賀の食育
(滋賀県ホームページ)



令和6年度 食育三行詩コンクール入賞作品

テーマ「食事(ごはん)の時間」

●小学校 1 から 3 年生の部

賞の種類	三行詩	名前	学校名	掲載月
最優秀	きんようび ばあばのおうちでよるごはん いっしょに おりょうり たのしいな	安井 あいり	日野町立日野小学校	4
優秀	もりもりたべていっぱいしゃべる かぞくみんなでたべるごはん たのしくておいしい	山本 泰生	大津市立平野小学校	5
努力	台所からいいにおい お母さんのよぶ声 ごはんの時間だうれしいな	藺田 侑奈	野洲市立中主小学校	6
努力	たのしみでだいどころへ 口をあけるとあじみと言ってくれる、さいこう。	坂本 真弥	野洲市立中主小学校	7

●小学校 4 から 6 年生の部

賞の種類	三行詩	名前	学校名	掲載月
最優秀	四時間目、配ぜん台から良いにおい 今日の給食カレーだな 勝ってみせるぞおかわりじゃんけん	葛本 尚也	滋賀大学教育学部附属小学校	10
優秀	弁当のふたをあけると お肉の下に野菜の大軍 ママ将軍の策略か愛情か いざ出陣!	南 早弥汰	野洲市立中主小学校	11
優秀	食事の時間 いつもはだれかいないけど 今日はみんなそろっていただきます	岩倉 悠真	近江八幡市立岡山小学校	12
努力	家族といっしょに晩ごはん アハハアハハと楽しくて 最後は笑顔で「ごちそうさま」	島野 朝陽	彦根市立河瀬小学校	1
努力	ああ、今日もがんばったねー ああ、今日もおいしいね みんなそろってにこにこ夜ご飯	坂東 恵舞	滋賀大学教育学部附属小学校	2
努力	大好きな友達と食べる給食。大好きな家族で食べるご飯。どれも最高だ	川南 美織	野洲市立中主小学校	3

●中・高校生の部

賞の種類	三行詩	名前	学校名	掲載月
最優秀	白いご飯、ふっくら炊き上がり 家族と囲む幸せな時間 おかずと一緒に笑顔広がる	安田 翼	大津市立栗津中学校	8
優秀	「ご飯できたよ」が聞こえると 一番乗りはいつも僕 決まって一言「めっちゃ美味しい！」 美味しいご飯をありがとう	山崎 恵理	大津市立皇子山中学校	9
優秀	次わたし!! 聞いて聞いてよ 今日のこと 家族と食べる晩ご飯	吉川 桃加	高島市立マキノ中学校	10
優秀	会話が弾む 心も弾む ごはんを食べるとあたたまる みんなが一番平和な時間	浅井 あずみ	草津市立松原中学校	1
優秀	春先に芹川で小鮎釣りが始まると 胸がソワソワ期待が膨らむ おばあちゃんの手作り 甘露煮がやってくる	深尾 理仁	彦根市立西中学校	2
努力	黙食終わり 会話が弾む給食へ 我慢したのはこの時のため	大平 悠一郎	大津市立皇子山中学校	3
努力	愛情こもった母のご飯を 家族みんなでいただく時間 続けばいいなこの時間 今日もみんなで いただきます	正田 乙葉	大津市立皇子山中学校	4
努力	食卓に家族の笑顔一緒に囲むお母さんの料理 不安な気持ちを忘れていっしょに食べるその時間が宝物	遠藤 督心	湖南省立石部中学校	5

●一般の部

賞の種類	三行詩	氏名	市町	掲載月
最優秀	普通の日々いつものご飯 当たり前に見えること 日々感謝	武田 衣澄	長 浜 市	6
優秀	好みも色々 好き嫌いもあるけれど 家族みんなで囲む食卓 それは何より嬉しい時間	澤田 享寿	湖 南 市	7
努力	よく噛み味わい感謝する 食事の時間が 育てる心身	廣木 信子	守 山 市	8



滋賀県食育推進計画 (第4次) の概要



計画の位置づけ

- 食育基本法第17条第1項の規定に基づく都道府県食育推進計画
- 「健康いきいき21ー健康しが推進プランー」「滋賀県食の安全・安心推進計画」「滋賀県農業・水産業基本計画」「滋賀の教育大綱(滋賀県教育振興基本計画)」等関係計画との整合を図り、一体的な事業を推進

基本理念

誰もが自分らしく幸せを感じられる「健康しが」の実現
～食で育み 誰もが元気でこころ豊かに暮らす滋賀の食育～

計画の期間

令和6年度(2024年度)から令和11年度(2029年度)までの6年間

計画の構成

第1章 はじめに

1. 計画策定の趣旨
2. 計画の位置づけ
3. 計画期間
4. SDGs(持続可能な開発目標)への貢献
5. MLGs(「琵琶湖」を切り口とした持続可能社会目標)への貢献

第2章 食をめぐる現状と課題

1. これまでの食育の取組状況
2. 滋賀県食育推進計画(第3次)目標項目の評価と課題

第3章 計画のめざすもの

1. 基本理念
2. 滋賀の食育を進めるための3つの視点
「健康」「環境」「協働」

第5章 食育の推進に向けて

1. 食育推進の体制と役割
2. 計画推進に向けた指標と数値目標
3. 計画の進行管理

主な数値目標

- やせの割合 15～19歳 女性 27.7% → 15.0%
- 肥満の割合 20～60歳代 男性 28.0% → 22.0%
- 朝食欠食率 小学校6年生 4.5% → 1.0%
- 中学校3年生 7.2% → 3.0%
- 高等学校2年生 10.7% → 5.0%
- 20～30歳代 男性 29.4% → 15.0%
- 20～30歳代 女性 19.7% → 15.0%
- バランスのとれた食事に気をつけている人の割合 79.9% → 増加
- 「おいしがうれしが」キャンペーン登録事業者数 1,101事業者 → 1,250事業者
- 食育に関心を持つ県民の割合 54.7% → 90.0%以上

第4章 施策の展開

【健康】

1. 子どもから大人までの生涯にわたる食育の推進

- (1) 家庭における食育推進
 - ①「早寝・早起き・朝ごはん」の取組推進
 - ②家族そろっての食事の推進
- (2) 学校、保育所等における食育推進
 - ①食育推進体制の整備
 - ②食に関する指導の充実
 - ③学校における「食育の日」の取組推進
 - ④地場産物を取り入れた学校給食の実施
 - ⑤体験活動の推進
 - ⑥就学前の子どもに対する食育推進
- (3) 地域、企業等における食育推進
 - ①生活習慣病予防のための食育推進
 - ②若い世代への食育推進
 - ③歯科保健活動における食育の推進
 - ④食品関連事業者および給食施設における食育の推進
 - ⑤食の安全・安心に関するリスクコミュニケーションの推進
- (4) 多様な暮らしに対応した食育推進
 - ①子ども食堂等による食育推進活動の展開
 - ②支援を必要とする家庭等への支援
- (5) 豊かな高齢期のための食育推進
 - ①低栄養・フレイル予防のための食育推進
 - ②高齢者自らが伝える食育の推進
- (6) デジタル化に対応した食育推進

【環境】

2. 持続可能な食を支える環境の整備

- (1) 地域の食文化の継承と創造
 - ①食文化継承活動や情報提供
 - ②伝統食、行事食の伝承や体験活動等の取組の推進
 - ③環境に配慮した食生活の推進
- (2) 地産地消の推進
 - ①地産地消推進キャンペーンの展開
 - ②学校給食での地産地消の推進
 - ③県産食材の消費拡大と情報提供
- (3) 生産者と消費者の交流促進
 - ①農業体験や産地訪問を通じた交流の推進
 - ②都市と農村漁村の交流活動の推進
 - ③観光客への情報の提供
- (4) 環境に配慮した食育推進
 - ①琵琶湖に優しい「環境こだわり農業」の理解促進
 - ②「環境こだわり農作物」の利用拡大

【協働】

3. 県民との協働による食育運動の展開

- (1) 食育推進体制の整備
 - ①市町食育推進計画の推進の支援
 - ②「滋賀県食育推進ネットワーク」による食育推進運動の展開
- (2) 食育推進活動者等の育成・支援
 - ①食育推進活動者の育成
 - ②農林漁業者、食品関連事業者などによる体験機会の提供
- (3) 食育推進運動の普及・定着
 - ①「食育月間」「食育の日」の積極的な展開
 - ②各種団体等との連携協力体制の確立

